



きさらづ

市議会だより

平成14年5月1日

第74号

編集・発行 / 議会広報特別委員会
.0438(23)7111

http://www.city.kisarazu.chiba.jp/gikai/



元気に登校する
新1年生



3月定例会

平成十四年度予算案など

42議案を可決

三月市議会定例会は、二月二十五日から三月二十日までの二十四日間の会期で開かれました。今定例会では、平成十四年度木更津市一般会計予算、雇用の危機突破を求める意見書に関する発議案など合計四十三議案が審議され、四十二議案が、原案のとおり可決・承認されました。また、七人の議員が一般質問（代表・個人質問）を行いました。

本会議の経過

初日

二月二十五日は、まず、今定例会の会期を三月二十日までの二十

四日間と決定した後、例月出納検査の結果などに関する諸報告が行なわれました。次に、市長職務代理者提出議案四十件（議案第1号～第40号）が上程され、水越市長職務代理者が

2日目

二月二十七日は、平成十三年度関係議案十二件（議案第1号～第11号・第40号）につい

提案理由の説明を行いました。

3日目

三月五日は、三人の議員が市政に対する一般質問（代表質問）を行い、市当局の見解や方針をいただきました。

4日目

三月六日は、残る四人の議員による一般質

問（個人質問）が終了した後、新年度関係議案について大綱質疑が行われました。続いて、予算審査特別委員会を設置し、委員選任の後、関係議案二十八件並びに陳情二件は、次のとおり所管委員会へ付託されることになりました。

総務財政消防常任委員会：議案九件（第20号・第26号・第31号・第37号・第38号）
経済環境常任委員会：議案三件（第25号・第32号・第33号）
陳情一件（第2号）
教育市民福祉常任委員会：議案四件（第21

号・第24号・第35号・第36号）
土木都市水道常任委員会：議案三件（第22号・第23号・第34号）
業務核都市拠点地区対策特別委員会：陳情一件（第3号）
予算審査特別委員会：議案九件（第12号・第19号・第39号）

最終日

三月二十日は、まず、委員会付託案件の審議

続いて、市長職務代理者水越助役より退職届が提出されたため、審議した結果、三月六日付けの退職が承認されました。

次に、齋藤吉江議長の議員辞職勧告決議についての動議が提出され、審議の結果、否決されました。

続いて、諸報告の後、議会広報特別委員会委員の辞任に伴う選任が行われ、この後、意見書の提出に関する議員発議案一件（発議案第2号）が上程され、委員会付託を省略し、審議した結果、原案のとおり可決されました。

最後に、各常任委員会及び、議会運営委員会の閉会中の継続調査について審議し、いずれも申し出のとおり決定し、三月定例会の全日程を終了しました。

紙面ガイド

1面	本会議の日程と経過
2面	二月臨時会・委員会の動き
3面	一般質問と答弁の概要
4-5面	議案などの内容と意見書内容
6面	議決結果

3月定例会の日程

日程	議事の内容
2月25日(月)	本会議（諸報告 議案等上程）
2月27日(水)	本会議（平成13年度関係議案審議）
3月 5日(火)	本会議（一般質問）
3月 6日(水)	本会議（一般質問 平成14年度関係議案の大綱質疑 議案等付託 市長職務代理者助役の退職承認について）
3月 7日(木)	常任委員会（総務財政消防・経済環境）
3月 8日(金)	常任委員会（教育市民福祉・土木都市水道）
3月11日(月)	業務核都市拠点地区対策特別委員会
3月12日(火)	予算審査特別委員会
3月13日(水)	
3月20日(水)	本会議（平成14年度関係議案等審議 議長の議員辞職勧告決議に関する動議審議 諸報告 議会広報特別委員会委員の辞任・選任 発議案上程・審議 閉会中の継続調査に関する議決）

今月号から「きさらづ市議会だより」が1日（毎年2・5・8・11月）発行になります。



議席配置

25	26	27	28	29	30			
前田	草刈	三上	佐久間	岩瀬	竹内			
12	13	14	15	16	17	18	19	20
西	山形	近藤		滝口	石井(量)	佐川	斉藤	佐藤
21	22	23	24	9	10	11		
岩山	勝畑	後藤	貫	清水	住ノ江	野田		
1	2	3	4	5	6	7	8	
日向	水野	岡野	荻野	平井	鈴木	平野	石井(勝)	

演壇
議長席

執行部

市議会議員3人が決まる

3月31日に行われた市議会議員補欠選挙で次の3人の新メンバー(第15期議員)が当選を果たし、皆さんの代表として、本市発展の一翼を担っていくことになりました。

掲載内容

住所 自宅の電話番号
生年月日(年齢) 所属常任委員会
所属政党 市議会議員当選回数

氏名の前の数字は議席番号を示しています
年齢は平成14年5月1日現在で掲載しました
なお、第15期議員の任期は、平成15年4月30日です。



24 貫 一 義
清見台東3-21-7
98-8966
昭和17年7月22日
(59歳)
総務財政消防常任委員会
無所属
6回



2 水 野 忠
八幡台2-8-4
37-3465
昭和10年12月19日
(66歳)
土木都市水道常任委員会
無所属
1回



1 日 向 ます子
畑沢4-5-15
37-6380
昭和34年9月12日
(42歳)
経済環境常任委員会
木更津市民ネットワーク
1回

委員会のうごき

各委員会では、付託案件の審査を行い、また、教育市民福祉常任委員会及び基地対策特別委員会が平成十三年度所管事項調査として行政視察を実施しました。

- 総務財政消防常任委員会
付託案件審査(三月七日) 議案九件
- 経済環境常任委員会
付託案件審査(三月七日) 議案三件・陳情一件
- 教育市民福祉常任委員会
付託案件審査(三月八日) 議案四件・陳情一件
- 行政視察(二月十四日)
浦安市 図書館事業について
習志野市 秋津小学校コミュニティルームについて
- 土木都市水道常任委員会
付託案件審査(三月八日) 議案三件
- 業務核都市拠点地区対策特別委員会
付託案件審査(三月十一日) 陳情一件
- 基地対策特別委員会
行政視察(一月三十一日・二月一日)
鹿児島県鹿屋市 騒音対策について
防衛関連補助事業について
海上自衛隊鹿屋航空基地 基地の概要について

3月20日付けで 高橋 てる子議員 が、また、
3月24日付けで 大野 俊幸議員 が、
木更津市議会議員を辞職しました。

二月臨時会

二月二十日(水)に市議会臨時会が会期一日の日程で開会されました。
この臨時会では、まず、二月十五日付けで、水越勇雄助役を市長職務代理者としたことについて報告があり、続いて、例月出納検査の結果に関する報告が行われました。
次に、二月十四日付けで、須田勝勇市長より退職届が議長あて提出されたことに伴い、これについて審議した結果、地方自治法第四十五条の規定により、二月二十日付けの退職について同意され、二月臨時会を終了しました。

平成14年度予算額一覧表

(単位:千円)

会 計 名	14年度	13年度	増減率	
一 般 会 計	29,593,000	35,756,000	17.2	
特 別 会 計	国民健康保険	9,870,300	9,402,700	5.0
	老人保健	8,051,500	7,736,700	4.1
	介護保険	4,016,100	3,725,900	7.8
	特別養護老人ホーム	288,800	277,500	4.1
	霊園事業		46,000	皆減
	公設地方卸売市場	96,200	108,600	11.4
	公共下水道事業	4,507,300	3,383,100	33.2
	駐車場事業	327,500	378,500	13.5
小 計	27,157,700	25,059,000	8.4	
水道事業会計	4,823,522	5,100,326	5.4	
合 計	61,574,222	65,915,326	6.6	

大里正義議員が逝去



去る三月五日、市議会議員「大里正義」氏(享年五十六歳・高柳三一九五七)が逝去されました。故大里正義氏は、平成十一年四月の

初当選以来、三年近くにわたり、市政発展のために大きく貢献され、その功績は多大なるものであります。ここに、謹んで哀悼の意を表し、心から、ご冥福をお祈りいたします。



3月定例会一般質問と答弁の概要

代表質問3人・個人質問4人

3月定例会では、7人の議員が市政に対する一般質問(代表質問3人・個人質問4人)を行い、大綱24点・60項目にわたり市当局の見解や方針などをたどりました。

紙面には、各議員の質問内容と質問議員が選択した大綱1点について、質問と答弁の概要を掲載しました。

なお、本会議の全容を記録した会議録は、行政資料室・図書館・公民館などで閲覧することができます。

問 四月から完全学校週五日制と新学習指導要領による教育がスタートする。
本市として、各学校の独自性や地域性を尊重した基本的なプランがあれば伺いたい
答 本年四月から、各学校では、新しい学習指導要領に基づいた教育課程が実施される。新しい学習指導要領の基本的なねらいは、基礎・基本を確実に身に付け、それをも



また、基礎学力の定期的な調査、さらには読書活動の推進など、特に学社連携の支援などを中心に各種事業を進めることとしている。
このプランでは、学校を開き教師の力量を高める 児童・生徒を見つめ環境を整える 家庭、地域社会と手をつなぐという三つの大きな柱のもとに、学校評価、特に学校の教育活動については、外部の方から評価をいただく、そういうシステムを構築することになっている。

教育の諸問題について

財政見直しについて
行政改革について
君津地域広域廃棄物処理事業について
民間航空機騒音、電波障害について
教育の諸問題について

市政会代表
後藤 秀 議員



市営霊園(矢那)

問 市営霊園が適正な管理状況にあるのか
希望者の中で使用許可の対象とならなかった主な理由は、使用許可条件の緩和は考えないのか
答 現在の墓地区画数は本年二月末現在で四千二百八十六区画、使用許可は四千二

「市営霊園事業」の管理運営事業について

公明党代表
住ノ江 雄次 議員

平成十四年度予算について
新学習指導要領による「週五日制」と諸課題について
「交通弱者」への対策 道路行政と交通安全対策
「市営霊園事業」の管理運営について

十一区画、残りの区画は二百六十五区画となっている。本年度の使用許可数は二月末現在四十一区画である。使用許可においては、残区画数が少ないので、本市に二年以上住所を有し、現在お骨を抱えている方、つまり、ほかに継承すべき墓がなく、納骨するお墓のない方で祭祀を主催する方としている。また、使用者の利便や環境美

化に十分配慮した霊園管理に努めていきたいと考えている。
使用許可の対象とならなかった主な理由は、前段の使用許可の要件を満たさなかった場合にお断りしている。
現状では、近々の増設計画がなく、区画の残数が少ない関係から、現在の使用許可条件を維持し、次期の総合五か年プランの策定時に、市営霊園の増設事業を加えることを検討し、あわせて増設する場合には、使用許可条件も検討していきたい。

財政問題について

民生会代表
佐川 文彦 議員

問 来年四月から定期預金のペイオフ解禁となるが、具体的にどのような対応を講じようとしているのか
答 本年四月以降は当座預金、普通預金などの流動性預金を除いた預金について、また、来年四月以降は、預金

保険の対象となるすべての預金について、ペイオフが解禁されることになっている。個人預金同様、公金預金についても、取引先の金融機関が破綻した場合、元金一千万円とその利息だけしか保護措置がなく、ペイオフ解禁後は、自らの公金の管理・運用に関して、自己責任が前提となるので、公金保管の基本原則にのっとりた管理に努めていきたい。
なお、具体的な対策として、公金運用の



山形 誠子 議員

医療行政
教育行政
女性施策

女性施策

問 (仮称)木更津市男女共同参画計画は、前の木更津市女性行動計画とどう変えたのか、特色は何なのか、また骨子案に対し、市民からの意見をどう反映させたのか聞きたい

答 平成十一年六月に男女共同参画社会基本法が制定された。この法律の中で、国及び都道府県に対し、関係施策を推進するための基本的な計画の策定とその公表を義務づけ、

市町村に対しても同様の取組みに努めるよう定めており、本市の計画も、この趣旨に沿って、新たに策定するものである。

この計画は、木更津市女性行動計画の目標や成果を引き継ぎつつ、さらに計画案として現下の厳しい社会経済状況を踏まえ計画期間は五年間とし、掲載事業や目標数値などは計画期間内での実効性を重視すること 人権尊

重の観点から女性や子どもに対する暴力の防止を盛り込むこと 行政側の取組みだけでなく市民にも参画してもらうことなどを重点に置き、検討してきた。

また、今回初めて、骨子案を市内女性団体等に送付するとともに、市役所及び全公民館の窓口に配置して、これに対する意見募集も行った。



第10回きさらづ女性フォーラム

須田前市長問題を今後の市政にどう生かすか

佐藤 多美男 議員

須田前市長問題を今後の市政にどう生かすか
アインスピルの再生について

問 清見台第三土地区画整理組合の預金証書を担保に前市長が勝手に農協から融資を受けていた事件があったが、市は、今まで土地区画整理組合に対する

監督・指導を、どのようにしてきたのか聞きたい
答 清見台第三土地区画整理組合に限らず、土地区画整理組合に対する監督指導につ

いては、土地区画整理法第二百三十三条の規定により、「市は、組合に対して土地区画整理法の施行のため必要な限度において報告もしくは資料の提出を求め、または土地区画整理事業の施行の促進を図るため必要な助言、もしくは援助をすることができ」とされておられ、市としては、これに基づき、組合の自主性に配慮しつつ指導している。

なお、今回の事件にかかわる組合の会計処理等の監査については、組合が独立した法人であることから、市は監査する立場になく、法人内で定められている監査により適正に処理されるべきと考えている。しかし、国庫補助金等を受けて実施した工事等については、執行状況を把握するとともに、完了時には完了検査を実施している。



問 これからの自治体経営に、経営感覚を強く導入した自治体経営に大きく転換すべきだと思ふ。そして、組織機構や財政面の根拠体質を改善し、あらゆるコストを最大限に削減することが急務だと思ふが、市の考えを伺いたい
答 経営感覚を強く導入した自治体経営については、これまで行政改革の中で進めてきた努力を、今後一層推進していきたいと思つている。特に、第二次定員適正化計画につ

いては、一年を余して早期達成する見込みとなつており、また、各種事業の採択、執行に当たっては、現在の本市の逼迫した財政状況という短期的な見通しからではなく、今後とも長期的に継続して、その事業の必要性、効果を精査し、優先順位をつけていきたいと認識しているところである。
問 市民が満足する行政を目指すために、人材の育成はどうあるべきか
答 本市では、職員の問題意識の醸成や能力開発については、職員研修の中で、問題解決技法や討議研究を実施して取り組んでいるところである。

高橋 てる子 議員

木更津と畜場について

木更津と畜場について

問 木更津のと畜場の閉鎖に至る経緯と現状について伺いたい

答 木更津食肉協同組合が運営していた木更津と畜場については、規制緩和等による

低廉な輸入肉が市場に突出したことにより、圏域内の畜産農家及び頭数が減少したうえ、施設についても老朽化による改修費の増加、公害防止条例・水質汚

濁防止法等の制定による諸設備の設置に伴い、従来から赤字経営に陥つていた。さらに、と畜場の衛生基準が一層強化されたこと及び国によると畜場の統廃合、合理化計画を受け、千葉県が策定した食肉流通合理化計画において、木更津食肉協同組合と印旛食肉センター事業協同組合との畜場の合併が打ち出された。このことにより、印旛食肉

センター事業協同組合の保管食肉センターとしての整備が平成二十一年度に行われることになり、合併による新施設のための建設事業負担金として、四市で一億円を支出することが合意され、平成二十一年度三月補正予算で承認を得たところである。そして、平成十三年七月に木更津と畜場は閉鎖され、現在に至つていないところである。

問 市民が満足する行政を目指すために、人材の育成はどうあるべきか
答 本市では、職員の問題意識の醸成や能力開発については、職員研修の中で、問題解決技法や討議研究を実施して取り組んでいるところである。

荻野 一男 議員

二十一世紀における自治体経営について
市立図書館、郷土博物館に関わる件
廃棄物不法投棄の現況はどうか

二十一世紀における自治体経営について

問 これからの自治体経営に、経営感覚を強く導入した自治体経営に大きく転換すべきだと思ふ。そして、組織機構や財政面の根拠体質を改善し、あらゆるコストを最大限に削減することが急務だと思ふが、市の考えを伺いたい

答 経営感覚を強く導入した自治体経営については、これまで行政改革の中で進めてきた努力を、今後一層推進していきたいと思つている。特に、第二次定員適正化計画につ

いては、一年を余して早期達成する見込みとなつており、また、各種事業の採択、執行に当たっては、現在の本市の逼迫した財政状況という短期的な見通しからではなく、今後とも長期的に継続して、その事業の必要性、効果を精査し、優先順位をつけていきたいと認識しているところである。

議案などの概要

市長職務代理者提出議案

議案第1号〜第9号・第11号〜40号
これら十一議案はいずれも補正予算に関する案件で一般会計をはじめ、特別会計(八会計)・水道事業会計について、最終的な調整を行うため、総額七億四千六百五十五万六千円の増額をしようとするものです。議決後の総予算額は、六百七十三億二千二百六万二千円となります。

議案第12号〜第19号・第39号
これら九議案は、いずれも平成十四年度当初予算に関する案件で、一般会計・特別会計(七会計)・水道事業会計総額六百十五億七千四百二十二万二千円に定めようとするものです。会計ごとの予算額などについては、二面の「平成十四年度予算額一覧表」をご覧ください。

議案第10号
法律の改正により、保健婦、助産婦、看護婦の定義について、従来、女子に限定していることが改められたことに伴い、この用語を

引用している市税条例の規定を整備しようとするものです。

議案第20号
公益法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律の施行に伴い、この制度による派遣を適正に実施するため、新たに条例を制定しようとするものです。

議案第21号
出産育児一時金の支給対象となる出産に要する資金の貸付けに関する事務を円滑に実施するため、木更津市国民健康保険出産費貸付基金を設置する条例を制定しようとするものです。

議案第22号
地方分権の推進に伴い、国土交通省所管の現に公共の用に供されている法定外公共物に係る国有財産については、その財産が市へ譲与され、これを管理するため、新たに条例を制定しようとするものです。

議案第23号
下水道法第24条第1項に掲げる行為のうち、区域外流入に関する許可基準及び受益者の分担金等について、新たに条例を制定しようとするものです。

議案第24号
地方分権の推進に伴い、国民年金保険料の収納に関する事務が、平成十四年度から国の直接事務になることに伴い、本条例が設置の目的を達成したので廃止しようとするものです。

議案第25号
市が実施している霊園事業における霊園増設について、所期の目的を達成したので、条例を廃止し、関係条例の整備をしようとするものです。

議案第26号
木更津市一般職の臨時任用職員等の雇用及び勤務条件等を整備するため、関係条例の整備をしようとするものです。

議案第27号
男女共同参画社会基本法の制定等、社会情勢の変化に伴い、女性施策推進委員会の名称を変更し、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第28号
国民年金保険料徴収補助員の廃止並びに道

路等境界確定事務の増大及び火葬場業務の民間委託に伴う補助員等の設置並びにこみ減量の推進地区指導員の報酬の減額に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第29号
地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第30号
一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律等の改正並びにこれと併せた育児休業及び介護休暇等に関連した人事院規則等の改正に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第31号
地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第32号
中小企業者からの小額事業資金の申し込みに対し、早期に融資決定をし経営の安定化を図るため、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第33号
漁港法の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第34号
大久保団地の区域の公共下水道を供用開始することに伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第35号
木更津市立桜井公民館の設置に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第36号
木更津市立桜井市民学習会館の設置に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第37号
消防法の一部を改正する法律及び危険物の

規制に関する政令の一部を改正する政令の施行に伴い、関係条文の整備をしようとするものです。

議案第38号
富里町の市制施行等により、組合を組織する地方公共団体に関する規定及び共同処理する団体に関する規定を改正しようとするものです。

議員発議案
発議案第2号
陳情第2号が採択さ

れたことに伴い、左記の意見書を政府に提出しようとするものです。

陳情第3号
木更津市が、西口再開発ビルが木更津

そごう分所有権を取得し、さらにはビル全体の所有権を取得することについて求めるものです。陳情者……「渡辺文子」

働組合総連合会千葉

県連合会君津地域協議会議長「坂本文明」

陳情第2号
長期にわたる経済停滞のなかで、雇用環境が危機的状態に陥っており、地域経済に深刻な影響を及ぼしていることから、経済・社会の構造改革を進める一方で、政府の責任により、積極的かつ適切な雇用対策を早急に行うよう求めるものです。陳情者……「日本労働組合総連合会千葉

県連合会君津地域協議会議長「坂本文明」

陳情第3号
木更津市が、西口再開発ビルが木更津

そごう分所有権を取得し、さらにはビル全体の所有権を取得することについて求めるものです。陳情者……「渡辺文子」

意見書の提出

今定例会に議員から発議案一件が提出され、可決された。次の意見書を政府に提出しました。

雇用の危機突破を求める意見書

国民は、長期にわたる経済停滞のなかで、4年連続の収入減、5%半ばを超える戦後最悪の失業率、民間企業での相次ぐリストラ計画の推進など、深刻な雇用とくらしの危機に陥っており、このことは地域経済にも深刻な影響を及ぼしている。

私たちは、政府の責任によって、「雇用とくらし最優先の政策」を推進するとともに、この雇用とくらしの危機的な事態を突破し、日本の経済社会を再生させていかなければならない。

については、政府が以下の施策を早急に行うよう要請する。

記

- (1) 教育、医療、介護、環境など、社会インフラの拡充が急務な分野を中心に120万人以上の雇用を創るとともに、能力開発・再就職支援策を強化し、失業を減らすこと。
- (2) 地域における雇用安定・創出の取り組みに対する支援など、環境整備を行なうこと。
- (3) 合理的理由のない解雇を禁止し、整理解雇に対する規制を行なう法律、及びパート労働者等の差別を禁止する法律を定めること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成14年3月20日

千葉県木更津市議会



3月定例会の議決結果

番号	件名	本会議の結果		番号	件名	本会議の結果	
市長職務代理者提出議案				議案第25号	木更津市霊園事業特別会計条例を廃止する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第1号	平成13年度木更津市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	全会一致	議案第26号	職員の給与に関する条例及び木更津市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第2号	平成13年度木更津市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	全会一致	議案第27号	附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第3号	平成13年度木更津市老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致	議案第28号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第4号	平成13年度木更津市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致	議案第29号	木更津市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第5号	平成13年度木更津市立特別養護老人ホーム特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致	議案第30号	木更津市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第6号	平成13年度木更津市霊園事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致	議案第31号	木更津市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第7号	平成13年度木更津市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致	議案第32号	木更津市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第8号	平成13年度木更津市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致	議案第33号	木更津市漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第9号	平成13年度木更津市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致	議案第34号	木更津市地域汚水処理場条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第10号	木更津市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致	議案第35号	木更津市立公民館設置及び管理運営条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第11号	平成13年度木更津市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致	議案第36号	木更津市立市民学習会館等の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第12号	平成14年度木更津市一般会計予算	原案可決	賛成多数	議案第37号	木更津市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第13号	平成14年度木更津市木更津市国民健康保険特別会計予算	原案可決	全会一致	議案第38号	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	全会一致
議案第14号	平成14年度木更津市老人保健特別会計予算	原案可決	賛成多数	議案第39号	平成14年度木更津市水道事業会計予算	原案可決	全会一致
議案第15号	平成14年度木更津市介護保険特別会計予算	原案可決	賛成多数	議案第40号	平成13年度木更津市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	全会一致
議案第16号	平成14年度木更津市立特別養護老人ホーム特別会計予算	原案可決	全会一致	議員発議案			
議案第17号	平成14年度木更津市公設地方卸売市場特別会計予算	原案可決	全会一致	発議案第2号	雇用の危機突破を求める意見書について	原案可決	全会一致
議案第18号	平成14年度木更津市公共下水道事業特別会計予算	原案可決	全会一致	その他			
議案第19号	平成14年度木更津市駐車場事業特別会計予算	原案可決	全会一致	(動議)	木更津市長職務代理者木更津市助役の退職承認について	原案承認	全会一致
議案第20号	木更津市職員の公益法人等への派遣等に関する条例の制定について	原案可決	全会一致		齋藤吉江議長の議員辞職勧告決議について	原案否決	賛成少数
議案第21号	木更津市国民健康保険出産費資金貸付基金条例の制定について	原案可決	全会一致	陳情			
議案第22号	木更津市法定外公共物の管理に関する条例の制定について	原案可決	全会一致	陳情第1号	共に学ぶ教育の理念を実現することをめざす意見書の提出に関する陳情書	不採択	賛成少数
議案第23号	木更津市公共下水道の事業認可区域外から公共下水道への流入に関する条例の制定について	原案可決	全会一致	陳情第2号	雇用の危機突破を求める意見書の提出に関する陳情書	採択	全会一致
議案第24号	木更津市国民年金印紙購入基金の設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	原案可決	全会一致	陳情第3号	木更津市が西口再開発ビル(アインス)の取得を求めることに関する陳情書	継続審査	賛成多数

議会情報公開件数

市議会に対する理解と市民参加の市政を促進し、広く開かれた市議会を実現するために、市議会に関する情報を公開しましたが、平成13年度(平成13年4月～平成14年3月)の公開件数は、0件です。

傍聴者の状況

区分	1～3月計	14年累計
本会議	144人	144人
委員会	7人	7人
合計	151人	151人

一般質問と答弁などをケーブルテレビで放映

内容 / 1回目の質問と答弁(各々15分)、提案理由の説明。
時刻 / 質問当日の午後6時15分から放映。
再放送は、翌日の午前10時15分から。

次の定例会は、6月11日(火)から開催される予定です。

議会を傍聴してみませんか
受付で住所・氏名を記入するだけで簡単に傍聴できます。
(委員会の傍聴は、委員長の許可が必要です。)

会議録の閲覧について

平成14年2月臨時会及び3月定例会会議録は、市役所(2階)行政資料室、最寄りの公民館・図書館で6月3日頃から閲覧することができます。

詳しくは、
議会事務局へ
お問い合わせ
ください

